

目録学もくろくがくに親しむちかひむ

第11回 京都大学人文科学研究所 TOKYO 漢籍 SEMINAR

古いけれども古びない、
歴史があるから新しい。
周易本義四卷
周易通義一卷
周易觀象十二
易經理解一卷
易義問四卷
周易本義辯證五卷
周易備旨六卷
周易通義
易經旁訓三卷



藤田美術館蔵「十六羅漢図」

漢籍を知る手引き

漢籍目録を読む
——俯瞰の楽しみ
京都大学人文科学研究所 准教授 古勝隆一

子部書の分類について
京都大学大学院文学研究科 教授 宇佐美文理

目録学の総決算
——『四庫全書』をめぐる
京都大学人文科学研究所 准教授 永田知之

2016年3月14日[月] 10:30 - 16:00 **聴講無料・要申込み**
会場 / 学術総合センター内 一橋大学一橋講堂中会議場
(千代田区一ツ橋 2-1-2)

京都大学人文科学研究所
附属東アジア人情報学研究中心
〒606-8265 京都市左京区北白川東小倉町 47
電話 075-753-6997 FAX 075-753-6999
E-mail kanseki-tokyo@zinbun.kyoto-u.ac.jp

聴講ご希望の方は、「漢籍セミナー申込み」と明記し、氏名・所属・連絡先（住所・電話番号・E-mail アドレス）をご記入の上、右記宛先までハガキもしくは E-mail または FAX でお申込みください。折り返しハガキにて参加の可否についてのご連絡をさしあげます。

○詳しくは裏面をご覧ください。

目録学に親しむ

第11回 京都大学人文科学研究所 TOKYO 漢籍 SEMINAR

●今回の概要

目録学は、漢籍を分類してその全体像を見通す、中国文献学の柱です。目録学については、すでに倉石武四郎氏『目録学』（汲古書院、1979）や井波陵一氏『知の座標』（白帝社、2003）など、優れた概説が出版されています。しかしながら、漢籍に関心を持つ人でも、目録学に親しみ、目録学を楽しむきっかけがなかなか見つからない、という方も多いようです。今回の漢籍セミナーでは、皆さまに漢籍目録の楽しみをお伝えしたいと思っております。

●参加定員／200名(申込み順)

*定員を超えた場合はお知らせします。

●プログラム

司会 クリスティアン・ウィッテルン（人文科学研究所教授）

10:30~10:45	◎開会挨拶	東アジア人文情報学研究センター長 富谷至
10:45~12:00	◎講 演	漢籍目録を読む一俯瞰の楽しみ 京都大学人文科学研究所 准教授 古勝隆一
12:00~13:10	◎休 憩	
13:10~14:25	◎講 演	子部書の分類について 京都大学大学院文学研究科 教授 宇佐美文理
14:25~14:40	◎休 憩	
14:40~15:55	◎講 演	目録学の総決算―「四庫全書」をめぐって 京都大学人文科学研究所 准教授 永田知之
15:55~16:00	◎閉会挨拶	

*講演時には質疑応答時間を含みます

●会場／学術総合センター内 一橋大学一橋講堂中会議場

(千代田区一ツ橋2-1-2)



- ### ■会場への交通機関
- ・東京メトロ半蔵門線
都営地下鉄三田線・新宿線
「神保町駅」A8 出口より徒歩5分
 - ・東京メトロ東西線「竹橋駅」
1b 出口より徒歩5分

- 都営新宿線
- 都営三田線
- 東京メトロ半蔵門線
- 東京メトロ東西線
- ==== 高速道路

●問合せ先

京都大学人文科学研究所
附属東アジア人文情報学研究センター

TEL.075-753-6997



藤田美術館蔵
「十六羅漢図」

漢籍を知る手引き

主催／京都大学人文科学研究所附属東アジア人文情報学研究センター